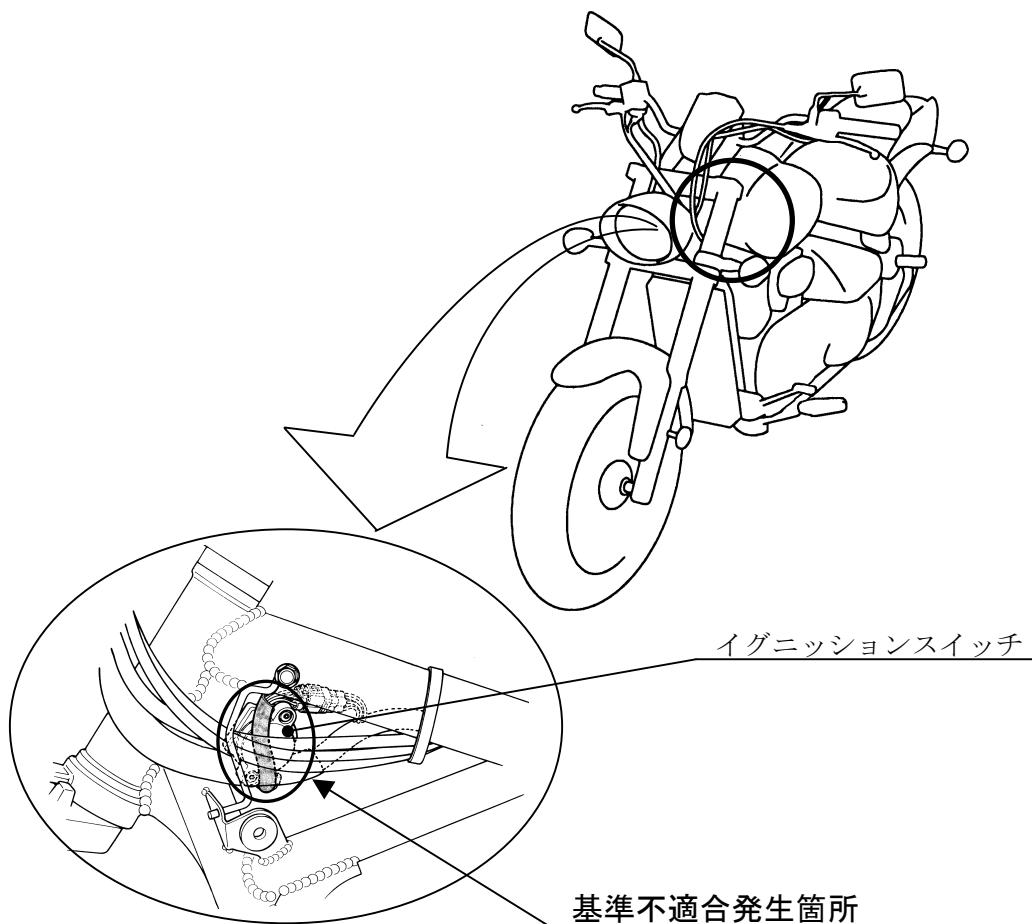


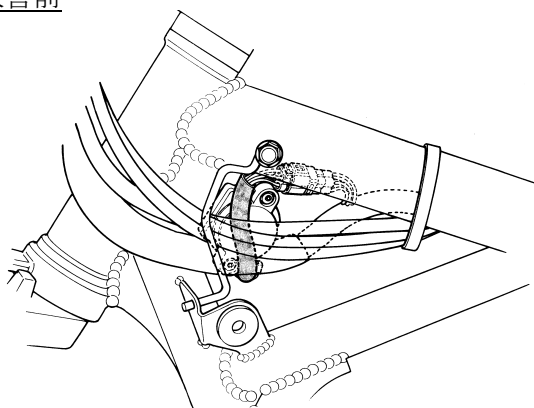
改善箇所説明図



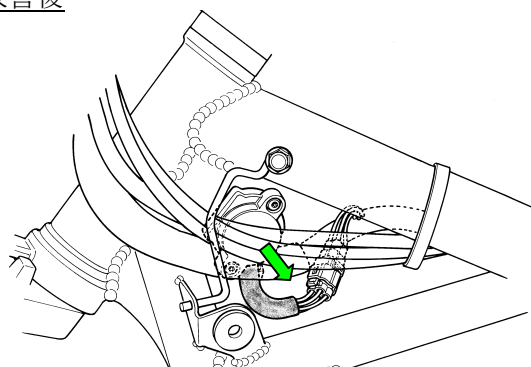
電気装置において、イグニッションスイッチの配線の取り回しが不適切なため、クラッチケーブル、スロットルケーブル、メインハーネスと干渉しているものがある。

そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該部位が摩耗して配線の被覆が破れ短絡し、最悪の場合、エンジンが停止して再始動ができないおそれがある。

改善前



改善後



配線が干渉しているものは、取り回しを修正する。

改善内容

全車両、イグニッションスイッチの配線状態を点検し、

- ① 配線が干渉しているものは、取り回しを修正する。
- ② 配線が干渉してイグニッションスイッチ等の部品が損傷しているものは、新品に交換するとともに、配線の取り回しを変更して組付ける。

識別：白色のシールをフレームのヘッドパイプ近傍に貼り付ける。